

日本語教師スキルアップ講座

中上級レベルの「発音」と「聞く」

受講者募集

日時：2020年5月8日～6月12日（毎週金曜日）

待合室 全6回 17:30～20:20 待合室

受講料：22,000円（税込み）

内容：実践重視の教え方講座
最新の日本語教育が学べます

公益財団法人ラボ国際交流センター
ラボ日本語教育研修所

〒160-0023
東京都新宿区西新宿6-26-11
TEL 03-5908-3877 <http://www.labo-nihongo.com>

▼お問い合わせはこちら▼

exchange@labo-global.co.jp



みなさまへ

1. 実践重視の講座です

日本語教育の知識だけでは実際の授業を効果的に進めることはできません。この講座では、理論だけでなく実際の授業を想定した中上級レベルでのより実践的なスキルを学びます。

2. 実際の授業が見学できます

ご希望があれば、受講期間中に当研修所で行われている実際の授業を見学することができます。教師の準備と授業中の動き、学習者の様子を間近で見ること、ご自身が教壇に立ったときのことをより鮮明にイメージできます。

3. 最新の日本語教育が学べます

当研修所は、最新の語学教育理論を取り入れた教育を行っています。今回は、「発音」と「聞く」を取り上げますが、今後「話す」「書く」「語彙」「文法」など、語学教育のすべてを学べるように講座を展開していきます。

講座の開講日程

- 講座回数： 全6回
- 開講時間： 毎週金曜日17：30 - 20：20(80分×2)
(2020年5月8日～6月12日)
- 内容： 中上級レベルの日本語教授内容

理論編 (2回)

日本語教育中上級レベルにおける、「発音」指導と「聞く」の教え方について考える。初級での「繰り返し」中心の発音からいかに脱却するか、理論的に日本語の音韻特徴を学習しながらの発音指導にどんな方法があるかなどについて考える。また「聞く」では、日本留学試験、日本語能力試験の聴解対策を考え、そこから日本語学校修了後に必要な、「講義を聞く」や「聞いた内容をもとに報告書を書く」に結びつける方法を検討する。

実践編 (3回)

「発音」指導として、中上級レベルのクラスの授業展開を考える。「聞く」は問題集を授業で扱う場合と、その展開としての授業内容を、ワークショップ形式で検討する。

応用編 (1回)

学習者の聞く力を高める応用的な授業として、学習者同士のやりとりを意識した授業展開を考える。実際にいくつかの授業を参加者自身が体験し、どのような効果があるかを検討する。

講座の内容

	月/日	内容		
1	5/8	理論編	発音の授業	<ul style="list-style-type: none"> ● 中上級の「発音」について ● どのように気づかせるのか ● 評価・分析
2	5/15		「聞く」	<ul style="list-style-type: none"> ● 中上級の「聞く」とは ● 日本留学試験(EJU)・日本語能力試験(JLPT)
3	5/22	実践編	発音指導	<ul style="list-style-type: none"> ● シャドーイング、その他の発音指導 ● 実際の学習者の発音を聞いて、指導方法を考える
4	5/29		「聞く」授業	<ul style="list-style-type: none"> ● 「聞く」指導 ● 音声の使い方／映像の使い方 ● 「聞く」教材づくり
5	6/5			<ul style="list-style-type: none"> ● 模擬実習
6	6/12	応用編	「聞く」の活動	<ul style="list-style-type: none"> ● 「聞く」の展開授業 ● アクティブラーニング

受講料

受講料 22,000円 (税込み) (学割：16,500円)

※大学生、大学院生の受講者は学生割引の対象となります

講師紹介

黒崎亜美



ラオ日本語教育研修所講師 (桜美林大学大学院修了)

○講師からひと言：様々な機関、対象者、目的に対応するための汎用性のある“現場力”を学ぶ講座です。

現場に飛び出すための自信と勇気を身につけましょう。